

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

五泉市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

新潟県五泉市

3 地域再生計画の区域

新潟県五泉市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は1985年の62,781人をピークに減少しており、2015年には51,404人（同年国勢調査結果）まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、2045年には31,057人となり、2015年比で総人口が60.4%となる見込みである。

本市では、1993年に死亡数が出生数を上回って以降、自然減の幅が年々拡大しており、2018年には出生数が244人となり、1988年の約600人と比べ30年間で半分以下に落ち込んでいる。

また、雇用・就業環境が悪化するとともに、教育、医療・福祉、文化などの魅力的な都市機能が不足した影響から、本市の若者がこれらのサービスが整備されている都市部へ流出し、2018年には転出数が1,158人、転入数が881人となるなど、転出超過（社会減）の状態が続いており、人口減少により地域活力の衰退や賑わいの喪失といった課題が生じている。

これらの課題に対応するため、妊娠・出産・子育ての支援を図り自然増につなげる。また、地域の魅力を活かした移住の推進を図るとともに、地場産業の振興・産業競争力の強化や未来へつながる安全・安心なまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。将来都市像である「ごせんで育ち、ごせんが育つ。～みんなで創るにぎわいのまち～」のもと、下記の基本目標を掲げて具体的な施策を行う。

- ・基本目標1 未来世代を守り育てる
- ・基本目標2 産業の活力を高める

- ・基本目標3 五泉の魅力をつなぐ
- ・基本目標4 確かな暮らしを充たす

【数値目標】

5-2の① に掲げる 事業	K P I	基準値 (計画開始 時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与 する地方版 総合戦略の 基本目標
ア	合計特殊出生率	1.15	1.28	基本目標1
	将来の夢や目標を持って いる生徒の割合 (中学校3年生)	75.1%	80.0%	
イ	農産特産物販売額 (米を除くJ A新潟 みらいの販売額)	826,393千円	900,000千円	基本目標2
	製造業全体の製造品 出荷額等 (従業者4人以上の事業所)	111,735,270 千円	117,322,000 千円	
	年間法人設立数	20件/年	21件/年	
ウ	観光客入込数	507,771人	558,000人	基本目標3
	転入者数	885人	926人	
エ	自主防災組織率	40.5%	60.0%	基本目標4
	国民健康保険加入者 一人当たりの療養諸費	404,289円	368,638円	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

五泉市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 未来世代を守り育てる事業

イ 産業の活力を高める事業

ウ 五泉の魅力をつなぐ事業

エ 確かな暮らしを充たす事業

② 事業の内容

ア 未来世代を守り育てる事業

若い世代が希望通り結婚し、安心して子どもを産み育てることができるよう、妊娠、出産、子育てに至る切れ目のない支援を充実するとともに職場や地域など、社会全体で子育てを支える環境づくりを進め、地域に魅力を感じ誇りを持つ人材の育成を図る事業（出産、子育ての負担軽減を図る事業、子育て環境の充実を図る事業等）

イ 産業の活力を高める事業

豊かな自然と確かな技術力の中で培われてきた本市の産業をさらに強化し、生産性が高く稼げる地域を目指し、地場産業のブランディングや販路拡大、雇用の創出を図るとともに、働きやすい魅力的な就業環境と担い手の確保など、安心して働ける環境の実現を目指す事業（地場産業の振興・活性化を図る事業、多様な就業環境を整備する事業等）

ウ 五泉の魅力をつなぐ事業

本市への移住者や、本市の活性化に寄与する「関係人口」の創出を図るため、各種交流事業を進め、既存の地域資源や人材を最大限に活かし持続可能な交流の輪を広げ、市外からの吸引力を高めるとともに、五泉ブランドの認知度を高めるための広報戦略を展開し、産官が一体となって地域の経営力を培う。また、本市の既存資源を活用した居住環境整備や各種制度の活用により、移住・定住者の受け入れ体制の充実を図る事

業（地域資源の活用と観光を推進する事業、移住・定住を促進する事業等）

エ 確かな暮らしを充たす事業

誰もがいきいきと安心して暮らすことのできる本市を未来につなげるため、地域防災力の強化、健康づくりと長寿、生活利便の維持に努めるとともに、新潟市を中心とした連携中枢都市圏を構成する自治体どうしの連携・協働を行い、広域圏としての魅力の向上を図る事業（市民の健康な暮らしの確保を図る事業、健康長寿の推進を図る事業等）

※ なお、詳細は五泉市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

2,000,000千円（2020年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度8月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取り組み方針を決定する。検証後速やかに五泉市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで

5-3 その他の事業

該当なし

6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで